

寝屋川流域総合治水対策事業

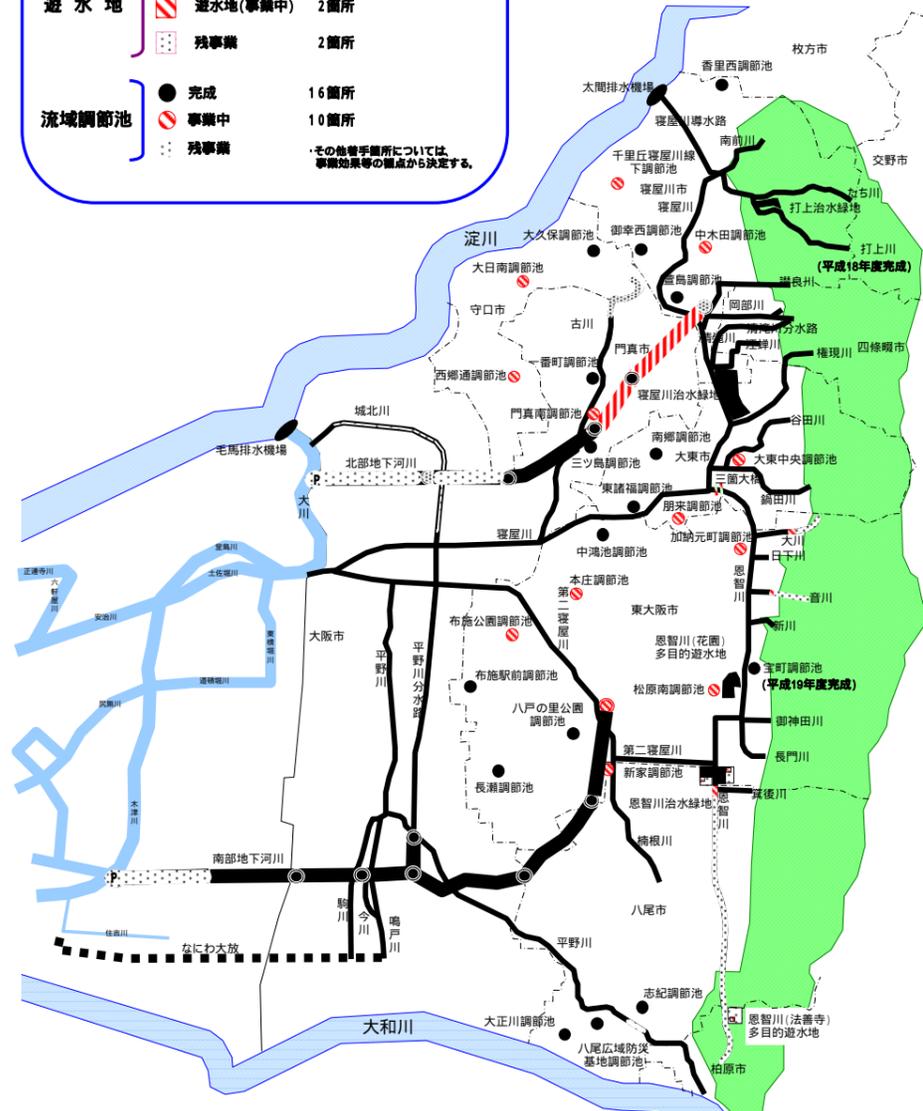
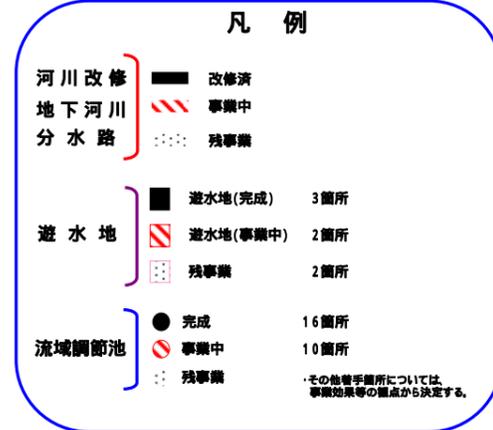
地盤が低く、水が流れにくい寝屋川流域。
街を水害から守るため、総合治水対策を行っています。

資産の集積する流域



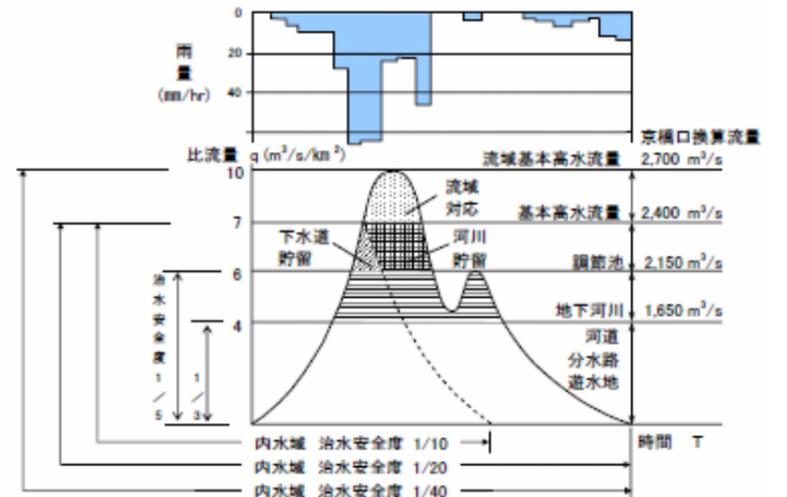
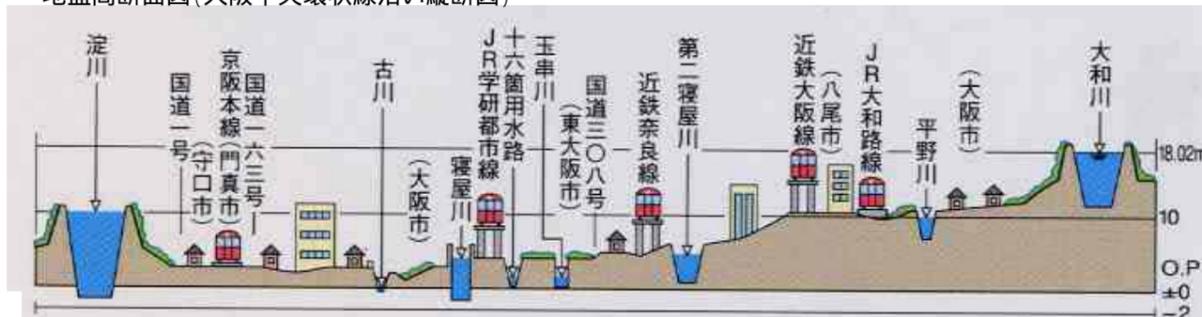
寝屋川の京橋口(大川合流点)から望む寝屋川流域

寝屋川流域図



水害の危険性を内包する都市(流域のほとんどが低地帯)

地盤高断面図(大阪中央環状線沿い縦断面図)



分水路

洪水を流域外の大河川(淀川)へ分水・放流し、下流河川の負担を軽減する新しい河川です。



寝屋川導水路

浸水被害実績



平成7年7月 東大阪市善根寺 平成9年8月 寝屋川市春日

年月日	気象要因	流域最大降雨量		浸水被害		
		時間最大(mm)	総雨量(mm)	床上(戸)	床下(戸)	計(戸)
昭和47年7月12日~13日	梅雨前線	20.0	237.5	6,138	37,273	43,411
昭和47年9月15日~16日	台風20号	47.5	115.0	8,902	52,505	61,407
昭和54年6月27日~7月2日	梅雨前線	25.0	268.5	1,044	12,043	13,087
昭和54年9月30日~10月1日	台風16号	66.0	96.0	4,045	23,691	27,736
昭和57年8月2日~3日	台風10号及び低気圧	39.5	150.5	6,778	43,262	50,040
平成元年9月2日~3日	秋雨前線	23.0	166.0	26	1,927	1,953
平成元年9月14日	秋雨前線	49.0	75.5	68	3,600	3,668
平成元年9月19日~20日	台風22号	41.0	104.0	3	1,694	1,697
平成7年7月2日~6日	梅雨前線	32.0	290.0	14	2,026	2,040
平成9年7月9日	梅雨前線	35.0	74.0	9	163	172
平成9年7月13日	梅雨前線	42.0	114.0	61	3,767	3,828
平成9年8月5日	低気圧	61.0	75.0	67	3,135	3,202
平成9年8月7日	前線	80.0	116.0	359	8,854	9,213
平成11年6月26日~27日	梅雨前線	50.0	94.0	3	398	401
平成11年6月29日~30日	梅雨前線	42.0	130.0	2	195	197
平成11年8月10日~11日	熱帯低気圧	56.0	244.0	364	3,116	3,480
平成11年9月17日	局地的豪雨	88.0	106.0	85	3,872	3,957
平成15年5月8日	前線	47.0	80.0	15	611	626
平成16年5月13日	前線	41.0	89.0	22	310	332
平成16年10月20日	台風16号	42.0	134.0	15	490	505

遊水地

洪水を計画的に一時貯留し、下流河川の負担を軽減します。普段は公園として利用できます。



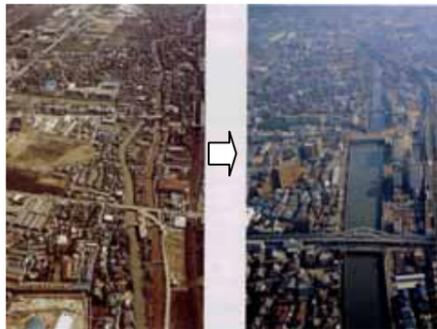
寝屋川治水緑地

治水計画と進捗状況

	全体計画	整備計画	現況治水能力(H20.3末)
流域基本高水	2,700 m ³ /s	2,100 m ³ /s	1,710 m ³ /s (63%)
治水施設	河道	850 m ³ /s	775 m ³ /s (91%)
	分水路	390 m ³ /s	329 m ³ /s (84%)
	遊水地	410 m ³ /s	317 m ³ /s (77%)
	地下河川	500 m ³ /s	156 m ³ /s (31%)
流域調節池等	250 m ³ /s	148 m ³ /s	57 m ³ /s (23%)
流域対応施設	300 m ³ /s	- m ³ /s	76 m ³ /s (25%)

河道改修

川から洪水が溢れないよう、河道の拡幅、堤防嵩上げ、河床掘り下げ、橋梁改築を行います。



住道駅前での河川改修

流域調節池

公園や駐車場などの地下に設置し、水路や下水道から溢れそうになった水を一時貯留します。



三ッ島調節池

地下河川

道路などの公共施設の地下空間を利用し、新たな放流施設である地下河川を建設しています。



寝屋川北部地下河川(古川調節池)

